市川市総合計画2050の体系について

令和7年度第6回市川市総合計画審議会
令和8年3月23日

資料３

■ 体系

基本構想（25年間）

将来都市像　25年間で目指すまちの姿

いのちを尊び　知性と希望を育み　環境と共生して　和がつながるまち　いちかわ
～ 住み続けたいまちを次世代へ ～

基本目標　将来都市像を実現するためのまちづくりの目標

1．誰もが自分らしく豊かに暮らせるまちづくり
2．いのちと暮らしを守る強くしなやかなまちづくり
3．変化に対応した快適な暮らしを支えるまちづくり
4．環境に優しい自然と共生したまちづくり
5．多彩な文化と活気が織りなす魅力あふれるまちづくり

基本計画（9年間）

重点項目　9年間で施策横断的に取り組む重点的な項目

1.持続可能な人口構成の維持
2.すべてのこどもたちの可能性を広げる環境の整備
3.健康寿命の延伸
4.暮らしの安全・安心の確保
5.都市機能の強化と付加価値の創出
6.カーボンニュートラルの実現
7.まちの一体感の醸成
8.地域内経済循環の構築

計画の推進にあたって　計画の推進にあたっての基本的な考え方

視　点
1.クリーンな市政運営
2.選択と集中
3.市民参加・協働・共創
4.広域連携による充実した市民サービス

具体的な取り組み
1.行政の効率化
2.デジタルの活用
3.多様な主体との連携
4.近隣自治体との連携
5.人材の育成・確保
6.健全な財政運営
7.公共施設マネジメント

施策　具体的な施策・取り組み

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
健康・保健	こども・若者	こどもの教育	社会教育	地域福祉	高齢者福祉	障がい者福祉	社会保障・生活困窮者	多様性社会	平和・国際交流	危機管理・防災・減災	消防	防犯・市民安全	交通安全	都市計画・土地利用	道路・交通	下水道・治水	住宅・住環境	カーボンニュートラル	自然環境・生物多様性	公園・緑地・水辺	資源循環型社会・清掃行政	生活環境	市民活動	文化・芸術	歴史・文化的資産	経済・商工業・雇用	農水産業	観光	スポーツ	情報政策	広報広聴・魅力の発信

実施計画（5年間）

事業　具体的な事業

（基本構想・基本計画の内容が決定後に検討）